

令和5年度当初予算(案)の主な新規・拡充事業

☆=新規事業 ★=内容拡充

☆21 ★35

(単位:千円)

件名	事業費	概要
1. 未来を拓く人がはぐくまれています		
★ (2) 子育て世代包括支援センター事業費 (相談支援含む)	25,664	妊娠期から子育て期にわたり、必要な情報提供・助言・保健指導など、保健や医療、福祉等の連携による切れ目ない支援を継続します。特に、妊娠届出時より低年齢期の子育て家庭においては、伴走型の相談支援を行うとともに、出生届時等の経済的支援を一体的に行い、支援の充実を図ります。
(3) 出産・子育て応援交付金事業費	72,718	
☆ (8) 新生児聴覚検査費助成事業費	3,400	先天性難聴の早期発見のため、新たに新生児への聴覚検査費用の一部助成を行い、早期に適切な療育等につながるよう支援します。
★ (9) 乳幼児健康診査費	14,501	乳幼児の健康状態を把握し、疾病の早期発見・早期治療につなげるため、乳幼児健康診査を実施しています。新たに3歳児健康診査で目の屈折検査を導入し、早期に適切な治療等につながるよう支援します。
★ (13) 学童保育所管理運営費	158,159	放課後に児童が安心して過ごせる環境を整えるため、学童保育所(クラブ)の預かり時間をこれまでの午後6時までから午後7時まで延ばします。
☆ (14) 学童保育所整備事業費	317,100	学童保育所(クラブ)の待機解消を目指し、待機児童が生じている天領、三池、銀水の3校区の定員を拡大するため、各小学校敷地内に新たな学童保育所を整備します。
☆ (15) 夏休み児童預かりモデル事業費補助	1,190	学童保育所(クラブ)の待機児童の解消及び児童の健全育成を目的に、夏休み期間における児童の預かり事業を実施します。
★ (17) 学童保育所等処遇改善費補助	56,388	学童保育所(クラブ)に勤務する放課後児童支援員等の安定的な雇用及び雇用の促進を目的とし、職員の処遇改善に必要な経費の一部を支援します。
★ (18) 民間学童保育所補助	12,172	待機児童が発生している校区等において、民設民営の放課後児童健全育成事業者の参入を図ることで、学童保育所(クラブ)の待機児童解消を図ります。
★ (21) 保育対策総合支援事業費	4,290	保育所等での業務の効率化を推進するためのICTの整備や、睡眠中の事故防止に加えて、新たに送迎バスへの置き去り防止等の安全対策を図るために必要な備品購入等に対する支援を行います。
☆ (23) ひとり親家庭養育支援事業費	1,950	離婚後の子育てに関する不安を軽減するため、子どもの養育費を確実に受け取ることができるよう新たに公正証書の作成等に係る費用の助成を開始し、ひとり親家庭の支援の充実を図ります。
☆ (24) 子ども・子育て支援事業計画策定費	3,800	第3期子ども・子育て支援事業計画(7年度～)の策定に向けて、教育・保育(幼稚園・保育所・認定子ども園)等の利用状況や利用希望等を把握するニーズ調査を実施します。

件名	事業費	概要
★ (28) 小中一貫教育推進事業費	25,866	宮原中学校区内の小・中学校に小中一貫教育制度を本格導入し、義務教育9年間を見通した教育課程に基づく指導を行います。また、宅峰中学校区内及び松原中学校区内の小・中学校において制度の試行等を行います。これらの中学校区に専任のスクールソーシャルワーカーと地域学校協働活動推進員を配置し、生徒指導面の課題への対応や「地域とともにある学校」づくりに取り組みます。
★ (31) 少人数学級編成・少人数授業推進事業費	25,000	小学校全学年の35人以下学級編成を継続するとともに、学力向上のため、非常勤講師の派遣により習熟度別や課題別の少人数授業を実施します。
★ (32) 学カブラッシュアップ推進事業費	3,600	小・中学校が実施する強化学習や補充学習だけでなく、正課の授業においてもスタディサポーターの派遣回数を増やすことにより、支援をより充実させ、学力向上を推進します。
★ (33) 特別支援教育支援員活用事業費	143,000	LD(学習障害)・ADHD(注意欠陥/多動性障害)などにより支援が必要な児童生徒への学校生活や学習の支援を行う支援員の充実を図ります。
☆ (35) 学校建設事業費(小学校長寿命化改修分)	8,000	学校施設長寿命化改修計画に基づき、銀水小学校の校舎(教室棟及び給食棟)の外部等の耐久性を高める工事に向けた実施設計を行います。
★ (38) 水泳授業充実事業費(民間プール活用)	3,596	教育環境及び水泳授業の充実を図るため、3年度から実施した橋中学校に加え、松原中学校の全学年の水泳授業を民間プールで実施します。
★ (39) スクールソーシャルワーカー活用事業費	16,988	スクールソーシャルワーカーを増員し、不登校等に関する相談対応を行います。事業推進校(4年度～)において、スクールソーシャルワーカーを活用し、教師の対人援助力の向上や不登校の早期発見・早期対応に関する研修会を実施するとともに、子どもの自己肯定感や自尊感情を高める授業づくり等の支援を行います。
☆ (41) 部活動指導員活用事業費	4,478	中学校の部活動に専門的な知識・技能を有する部活動指導員を新たに配置し、指導体制の充実を図るとともに、教員の部活動指導に係る時間の軽減や、経験のない競技等の指導による負担軽減等を図ります。
☆ (42) 未来の地域リーダー育成事業費	770	県との協働により、南筑後地域において中学生を対象に、地域に縁がある著名人等による講義やグループワークを通して、郷土愛や自分の将来を考える機会をつくり、地域のリーダー育成に取り組みます。
★ (50) 世界遺産関連施設等保存活用費	61,208	ノートルダム寺院や首里城など世界遺産の火災が相次いだことから、その予防及び万一の場合の初期消火のため、宮原坑第二堅坑巻揚機室に防災設備を設置します。
2. 地域の宝が活かされ、にぎわいのあるまちになっています		
★ (1) イノベーション創出推進費	26,000	イノベーション創出拠点における人・企業の活発な交流等を促進するとともに、産学官金等の関係機関と連携し、地域企業のデジタル人材育成やイノベーション創出に向けた取組みを一体的に進めます。また、eスポーツを活用したイベント等を実施します。

件名	事業費	概要
(2) 地域企業支援事業費	81,400	省エネ効果の高い機器や設備の導入を支援することにより、市内事業者の脱炭素化に向けた取組みを促進します。
☆ うちグリーン成長事業費補助	50,000	
★ (3) 中小企業新規創業促進費	11,465	創業に関する相談や創業件数が増加傾向にあることから、さらなる創業の促進を図るため、事業費を拡充します。
(6) 市内事業所就業促進費	4,528	企業合同面談会や学校向けの企業見学会などの実施に加え、企業が実施するインターンシップを支援する補助金を創設します。
☆ うちインターンシップ支援事業費補助	2,250	
★ (12) 動物園整備事業費	110,414	動物園整備基本計画(4年度策定)に基づき、5年度から概ね4年間で飼育施設等を整備し、動物園の魅力向上を図ります。5年度は、モルモット舎の整備(基本設計・実施設計)に着手します。
★ (13) 観光情報発信事業費	10,000	観光基本計画に基づき、地域資源の活用や域内消費の促進を図るため、観光ポータルサイトによる情報発信やクーポンブックの作成を行うとともに、観光コーディネーター等を活用し、観光商品開発、イベントの企画等を進めます。
☆ (15) 夏まつり安全対策強化事業費補助	5,000	おおむた「大蛇山」まつりについては、交通・雑踏警備費の高騰に加え、韓国の雑踏事故を受けた更なる安全対策が求められていることから、安全対策強化のための支援を行います。
☆ (21) 農業用施設台帳等整備事業費	20,000	農業用施設の適正な維持管理のため、ため池や井堰の現状把握を行うなど、今後の整備等の基礎資料となる台帳の再整備に着手します。
3. 支えあい、健やかに暮らせています		
☆ (5) 歯科検診費	2,189	歯科疾患の予防と早期発見・治療のため、節目年齢者(40歳、50歳、60歳、70歳)に対し、受診券を送付し、歯周病検診の受診を促します。
☆ (10) とびうめネット登録推進事業費	2,400	市の窓口において福岡県医師会診療情報ネットワーク「とびうめネット」への市民の登録推進を図り、本人同意のもと、病歴や薬の処方、介護情報、連絡先などの情報を医療機関等の中で参照できるようにすることで、市民へのより適切な医療等の提供に役立てます。
☆ (11) 医療的ケア児在宅レスパイト事業費補助	360	在宅の医療的ケア児の看護や介護を行うご家族の負担軽減を図るため、訪問看護ステーションの利用に係る費用の一部を助成します。
★ (15) フレイル予防事業費(介護会計)	2,584	フレイル予防教室、オーラルフレイル予防教室等の開催やフレイルの周知啓発を行い、フレイルに関する知識等の更なる普及と市民のフレイル予防活動の促進を図ります。
☆ (19) 発達障害児者家族等支援事業費	1,800	発達障害の子を持つ保護者等の不安や負担感を緩和し、孤立化を防ぐことを目的とし、発達障害のおおむね3歳以上12歳以下の子どもとその保護者等が気軽に集い、交流し、お互いの悩みや情報交換を行う集いの場を創出します。

件名	事業費	概要
4. 都市と自然が調和した快適なまちになっています		
★ (4) 若者発!つながるまちなかづくり事業費	3,192	若者がまちなかでまちづくり活動の企画・実践に取り組む「大牟田わかもの会議」において、引き続きワークショップを実施します。4年度に企画した取組みを実践するとともに、若者の活動拠点となる場の確保を行います。
★ (7) 公園施設整備事業費	19,000	老朽化する公園施設の計画的な修繕や更新により、ライフサイクルコストの縮減に寄与する長寿命化対策を行うため、公園施設長寿命化計画を策定します。
☆ (12) 狭あい道路整備等促進事業費補助	5,000	狭あい道路(幅員4m未満の市道等)の拡幅を促進することで、消火活動や災害時の避難路の確保等が図られるため、道路の拡幅整備に必要な敷地後退(セットバック)用地等を市へ寄付する際に要する登記費等への支援を行います。
★ (13) 路線バス運行対策事業費補助	55,300	市民の日常生活に欠かせない公共交通網を将来にわたって維持するため、路線バス会社に対する運行補助を増額(新たに1路線1系統)します。
★ (15) 生活交通支援事業費	6,300	地域主体の取組みである倉永生活循環バスや玉川のりあいタクシーの支援を引き続き実施するとともに、三池校区のほか、公共交通空白地域の解消に向けた実証実験を継続し、地域が必要とする生活交通の確保に向けた検証を行います。
★ (16) 地域交通利便性向上事業費	12,300	新大牟田駅と中心市街地等を結ぶ新たな交通手段の構築に向けた実証実験を行うなど、新大牟田駅の利用促進や市内の移動に係る利便性の向上を図る取組みを行います。
★ (17) 地域公共交通計画推進費	5,000	地域公共交通計画に基づき、バス路線の再編やモビリティマネジメントの推進など、大牟田市地域公共交通活性化協議会等と連携しながら、新しい地域公共交通のあり方に向けた検討を進めます。
☆ (18) 住まい困窮者自立支援事業費	900	住まい困窮者の自立支援のため、相談先であるNPO法人等に対し、住まい困窮者の一時的な居住の場(シェルター)として提供できるよう、市営住宅の空き住戸を貸与します。
★ (20) 空家対策推進事業費	19,000	空家の活用希望者が空家で実施したい事業をPRし、その趣旨に賛同する空家所有者を募集する空家マッチング事業を実施するほか、空き地及び空家等対策計画の見直しにあたり、空家等実態調査を行います。
☆ (22) ゼロカーボン推進費	63,100	温室効果ガスの削減及び省エネに向けた市民意識の向上を図るため、省エネ効果の高い家電製品への買い換え費用の一部補助を新たに行うとともに、省エネ読本を作成し市民(全世帯)に配布します。
うち省エネ家電製品買換促進費補助	50,000	
☆ (23) 電気自動車購入費	13,952	将来的なガソリン車から電気自動車への転換を見据え、試験的に公用車に電気自動車を導入し、CO2排出量の削減を図ります。
(27) リサイクル処理委託費	112,539	プラスチック製容器包装の分別回収を引き続き実施するとともに、リサイクルプラザにおける休日の資源受入れ日数を増やすことで、市民等が資源物を排出しやすい環境整備を図ります。
★ うちプラスチック分別回収・休日の資源受入れ日数の拡充	19,500	

件名	事業費	概要
5. 安心して安全に暮らせています		
★ (3) 地域防災力強化事業費	53,900	住民の防災意識向上のため、防災ハザードマップの改訂及び配布を行います。また、要配慮者への個別計画作成や地域における避難所開設・運営を支援するほか、近隣自治体と合同で防災士養成研修を実施します。
★ (4) 災害対策本部機能強化事業費	14,000	効果的な避難情報等の発信のため、「防災リアルタイム情報」のシステム改修を行い、外国語表記に対応した機能を追加するとともに、災害が発生した際、被災者への迅速な支援ができるよう、被災者支援システムを導入します。
★ (6) 防災対策推進費	26,222	地域防災計画に基づき、総合防災訓練の実施や防災行政無線の適正な運用を行うとともに、消防団と連携して、浸水の危険がある地域の住民に水のう袋を配布し、大雨時の浸水被害に対する備えの啓発を図ります。
★ (7) 手鎌野間川河川改良事業費	22,800	浸水被害の解消を図り、市民生活の安全を確保するため、手鎌野間川河川改良に係る実施設計に着手します。
★ (9) 公共下水道雨水対策事業 (公共下水道事業会計)	420,651	新三川ポンプ場の建設を引き続き進めるとともに、白川排水区内水路の溢水防止のため、ごみ除去機能の強化対策に取り組めます。
○計画の実現に向けて		
★ (3) 町内公民館建設費等補助	3,070	地域活動の場として活用している町内公民館等について、老朽化が進み、建物の維持管理に苦慮される地域組織もあることから、従来への補修等に加え、解体等に係る経費に対し補助金を交付し、地域組織の円滑な運営を支援します。
★ (5) シティプロモーション推進費	18,900	大牟田市シティプロモーション戦略に基づき、市内外に向けた情報発信を行うとともに、統一化されたライティングによる地域全体の魅力の向上に向け、ライティングの理解促進のため学生ワークショップ・実証実験等を行います。
★ (8) 移住定住促進費	10,000	子育て世帯の移住促進のため、三大都市圏からの転入者に対して交付している移住支援金について、18歳未満1人当たりに対する支援額の拡充を行います。
☆ (11) 窓口業務民間委託事業費	57,000	「市民部窓口業務改革計画」に基づき、市民課窓口業務の一部に民間活力を導入し、窓口の待ち時間短縮など市民サービスの向上と市民にやさしい窓口の推進を目指します。
★ (13) 庁舎整備推進事業費	2,400	6年度の庁舎整備基本構想策定に向け、将来的に必要な庁舎規模や新庁舎の敷地、既存各庁舎の取扱いなどの検討に着手します。本館については、民間活用に向けた諸条件や課題等を整理したうえで、5年度に(仮称)本館利活用指針を策定します。